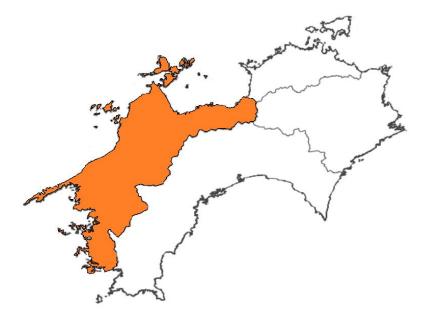


愛媛県内経済情勢報告

令 和 6 年 4 月



財務省松山財務事務

愛媛県内経済情勢報告

	令和6年1月判断	令和6年4月判断	1月判断	総括判断の要点
総括判断	持ち直している	持ち直している		個人消費は、百貨店・スーパーで堅調となっているほか、観光で緩やかに回復していることから、全体としては持ち直している。 生産活動は、電気機械やパルプ・紙で弱含んでいるものの、汎用・生産用機械で持ち直していることなどから、全体としては一進一退の状況にある。 雇用情勢は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。

〔先行き〕

先行きについては、所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、持ち直しが続くことが期待される。ただし、物価上昇、金融 資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

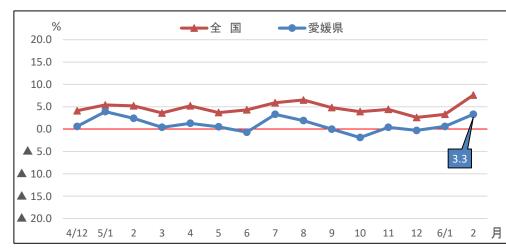
項目	令和6年1月判断	令和6年4月判断	1月判断 との比較
個人消費	持ち直している	持ち直している	\Diamond
生産活動	一進一退の状況にある	一進一退の状況にある	
雇用情勢	持ち直しのテンポが緩やかになっている	持ち直しのテンポが緩やかになっている	$\begin{array}{c} \\ \\ \\ \end{array}$
公共事業	前年度を上回っている	前年度並みとなっている	\triangle
住宅建設	前年並みとなっている	前年を下回っている	\triangle
設備投資	5年度は前年度を上回る見込みとなっている	5年度は前年度を上回る見込みとなっている	ightharpoons

^{※ 6}年4月判断は、前回6年1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費 持ち直している

- 〇百貨店・スーパーは、衣料品に弱さがみられるものの、飲食料品が 堅調に推移していることから、全体としては堅調となっている。
- 〇コンビニエンスストアは、冷凍食品や飲料等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

[百貨店・スーパー販売状況(前年同月比)] (注)全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

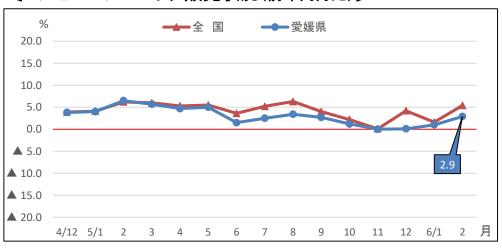
≪百貨店・スーパー≫

〇寒暖の差が激しかったことから、春物衣料が伸び悩んだ。飲食料品は引き続き堅調。観光客の増加に伴ってお土産品が人気を集めたほか、 バレンタイン需要により洋菓子が伸びた。

≪コンビニエンスストア≫

○安価で手軽さや保存性が評価されている冷凍食品や、キャンペーンで 販促効果を上げている飲料が引き続き好調。

[コンビニエンスストア販売状況(前年同月比)]

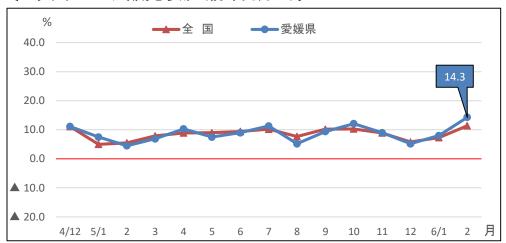


【出所】経済産業省、四国経済産業局

個人消費

- ○ドラッグストアは、化粧品等に動きがみられるほか、飲食料品が好調であることから、全体としては好調となっている。
- ○家電大型専門店は、掃除機に動きがみられるものの、パソコン等の 動きが鈍いことから、全体としては弱含んでいる。

[ドラッグストア販売状況(前年同月比)]



【出所】経済産業省、四国経済産業局

[愛媛県内地域経済に関する生の声]

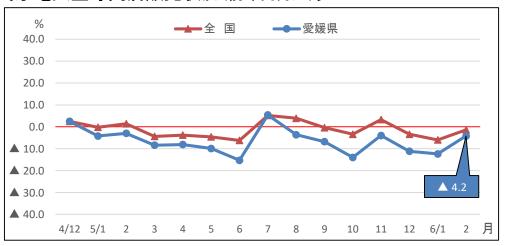
≪ドラッグストア≫

○引続き、取扱いを強化している冷凍食品が好調であるほか、外出機会 の増加により化粧品の回復がみられる。

≪家電大型専門店≫

〇買い替え需要もあって掃除機が伸びている一方で、パソコンやタブレットは前年より大きく売上が落ちた。

〔家電大型専門店販売状況(前年同月比)〕



【出所】経済産業省、四国経済産業局

- 〇ホームセンターは、自転車等に動きがみられるものの、園芸用品等 の動きが鈍いことから、全体としては弱含んでいる。
- ○乗用車の新車登録・届出台数は、普通車で前年を上回っているものの、小型車、軽乗用車で前年を下回っていることから、全体としては前年を下回っている。
- ○観光は、国際線の再開による外国人観光客の増加がみられ、緩やか に回復している。
- 〇旅行は、海外旅行は緩やかに持ち直しつつあり、国内旅行は持ち直 している。

〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

≪ホームセンター≫

〇新生活向け商品である自転車が伸びた一方で、肥料や農業用具な どの園芸用品は伸び悩んだ。

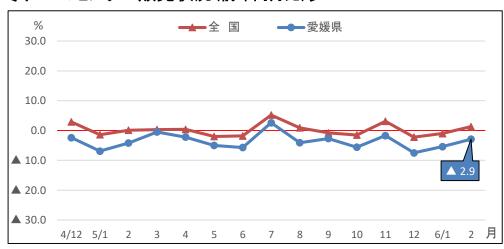
≪乗用車≫

〇自動車メーカーの不正問題の影響によって、他車種への乗り換えな どの動きがみられる。

≪観光•旅行≫

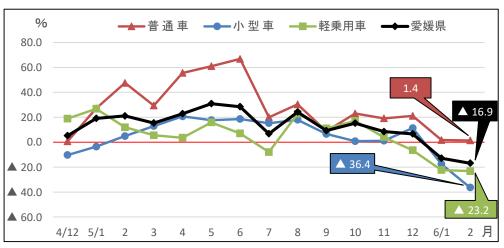
○国際線の就航や増便により韓国や台湾からの外国人観光客が多く みられるほか、大型テーマパークなどへの旅行客が増加している。

[ホームセンター販売状況(前年同月比)]



【出所】経済産業省、四国経済産業局

〔愛媛県の乗用車新車登録・届出台数(前年同月比)〕



【出所】四国運輸局

牛産活動

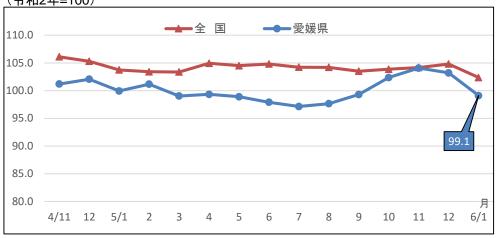
生産活動

一進一退の状況にある

- ○輸送機械は、一定量の受注残を維持しており、横ばいの状況にある。
- ○汎用・生産用機械は、一定量の受注残を維持していることなどから、 持ち直している。
- ○電気機械は、需要に引き続き落ち込みがみられるなど、弱含んでい る。

[鉱工業生産指数(3ヶ月移動平均・季節調整済指数)]

(令和2年=100)



【出所】経済産業省、愛媛県

[愛媛県内地域経済に関する生の声]

≪輸送機械≫

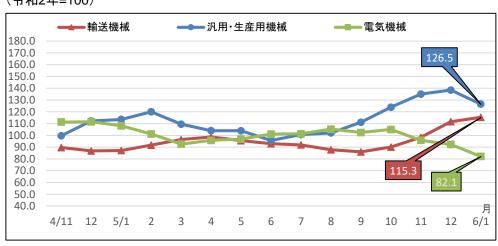
○受注環境に大きな変化はなく、一定量の受注残を維持している。ドル 建ての契約が多いことから、円安による為替差益が発生している。

≪電気機械≫

〇中国向けの需要に引き続き落ち込みがみられるほか、自動車メーカ 一不正の影響により、出荷量を減らす必要が生じている。

[愛媛県の鉱工業生産指数(業種別・3ヶ月移動平均・季節調整済指数)]

(令和2年=100)



- 〇化学は、横ばいの状況にある。
- ○非鉄金属は、一定の操業が続いており、横ばいの状況にある。
- ○食料品は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。
- ○パルプ・紙は、印刷用紙などの需要に弱さがみられることから、弱含んでいる。
- ○繊維は、一進一退の状況にある。
- ○プラスチック製品は、受注に弱さがみられることから、持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。

[愛媛県内地域経済に関する生の声]

≪パルプ・紙≫

〇印刷、情報用紙は、ペーパーレス化など社会の流れにより需要が 低下している状況が続いている。原材料価格は高止まりの状況で ある。

≪繊維≫

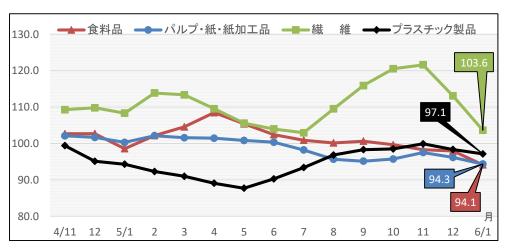
○中国の景気後退の影響がまだ残るなか、自動車メーカー不正の影響により自動車向けの製品として出荷できない製品を他の用途に 転用するなどしている。

〔愛媛県の鉱工業生産指数(業種別・3ヶ月移動平均・季節調整済指数)〕

(令和2年=100)



【出所】愛媛県



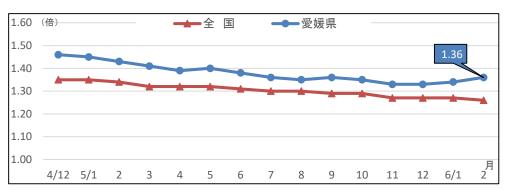
【出所】愛媛県

雇用情勢

<u>雇用情勢</u> 持ち直しのテンポが緩やかになっている

- ○有効求人倍率は、ほぼ横ばいの状況にある。
- ○新規求人数は、令和6年2月は前年同月比で9か月ぶりの増加。

[有効求人倍率(季節調整値)]



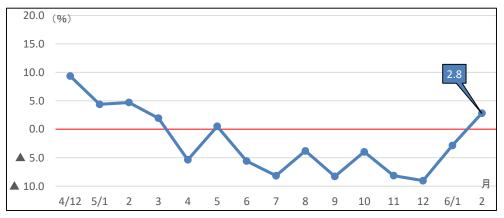
【出所】厚生労働省、愛媛労働局

〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

≪労働局≫

○ 物価や人件費の上昇が新規求人数に影響を与えている可能性がある。従来から多くの業種で人手不足感が続くなか、新規求人数は令和6年2月は前年同月比で9か月ぶりの増加となったものの、「製造業」、「建設業」などでは新規求人数が前年同月を下回っている状況が続いている。

[愛媛県の新規求人数 (原数値・前年同月比)]



【出所】愛媛労働局

公共事業 • 住宅建設

公共事業 前年度並みとなっている

○前払金保証請負金額でみると、県で前年度を上回っているものの、 市町で前年度並みとなっており、国及び独立行政法人等で前年度を 下回っていることから、全体としては前年度並みとなっている。

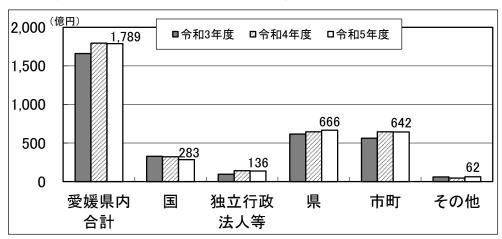
住宅建設 前年を下回っている

○新設住宅着工戸数でみると、分譲が前年を上回っているものの、持 家及び貸家で前年を下回っていることから、全体としては前年を下 回っている。

〔利用関係別着工戸数(愛媛県)〕

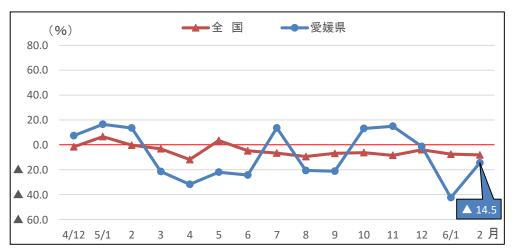
	前期(令和4年3月~令和5年2月)			今期(令和5年3月~令和6年2月)				前年同期比	
	3月~5月	6月~8月	9月~11月	12月~2月	3月~5月	6月~8月	9月~11月	12月~2月	(12月~2月)
持 家	781	883	824	819	718	823	723	602	▲26.5%
貸家	762	677	611	379	451	542	728	257	▲32.2%
分 譲	337	304	283	252	231	237	287	316	25.4%
合 計	1,884	1,879	1,745	1,453	1,403	1,629	1,756	1,199	▲ 17.5%

[愛媛県の公共工事前払金保証請負金額(3月累計額)]



【出所】西日本建設業保証(株)等

〔新設住宅着工戸数(前年同月比)〕



【出所】国土交通省

設備投資・(企業倒産)・(消費者物価)

設備投資

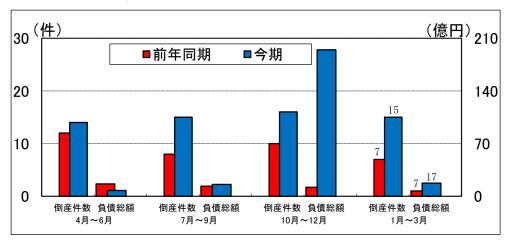
5年度は前年度を上回る見込みとなっている

(企業倒産)

件数、負債総額ともに前年を上回っている

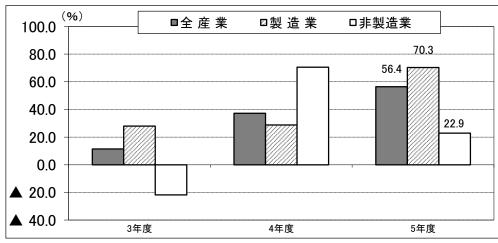
<u>(消費者物価)</u> 前年を上回っている

〔倒産件数、負債総額(負債額1,000万円以上、愛媛県)〕



【出所】(株)東京商エリサーチ松山支店

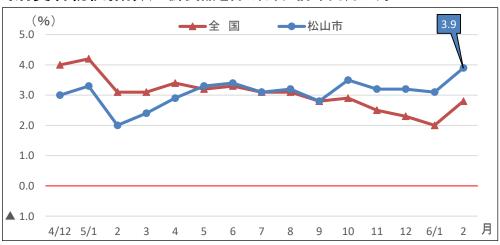
〔設備投資額 前年度比(愛媛県)〕



- ※ソフトウェア含む、土地除く
- ※令和3年度は令和4年1-3月期、令和4年度は令和5年1-3月期、 令和5年度は令和6年1-3月期の法人企業景気予測調査結果

【出所】四国財務局松山財務事務所

〔消費者物価指数(生鮮食品を除く総合:前年同月比)〕



【出所】総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは TEL (089) 941-7185 総務課(内線610)又は 財務課(内線630)へ